

## 2025年度生

### [経済学部] 経済学科

中一種免（社会），高一種免（地理歴史），高一種免（公民）

#### [単位の履修方法]

	必要単位数		
	中一種免（社会）	高一種免（地理歴史）	高一種免（公民）
A欄（日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作）	9単位		
B欄（教育の基礎的理解に関する科目）	14単位		
C欄（道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目）	10単位	8単位	
D欄（教育実践に関する科目）	7単位	5単位	
F欄（教科及び教科の指導法に関する科目）	36 or 40単位	26単位	24単位
上記単位に加え，B欄，E欄，F欄より選択	/	6単位	8単位
合 計	76 or 80単位	68単位	68単位

※F欄（教科及び教科の指導法に関する科目）は，取得を希望する教科のページを参照すること。

※「上記単位に加え，B欄，E欄，F欄より選択」の単位数には，各欄の選択科目の単位または選択必修科目の単位を余剰に修得した場合に算入される。

<b>経済学科 中一種免（社会），高一種免（地理歴史），高一種免（公民）</b> 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作				
	免許法施行規則に定める科目	本 学 基 準		
		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
A 欄	日本国憲法	日本の憲法	2	必 修
	体 育	スポーツ・パフォーマンス I *	1	必 修
		スポーツ・健康の科学A *	2	2単位必修
		スポーツ・健康の科学B *	2	



2025年度生 経済学科 中一種免（社会），高一種免（地理歴史），高一種免（公民）					
教育の基礎的理解に関する科目 等					
	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	授 業 科 目 名	単位数 履修方法	
B 欄	教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	必修
		・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	2	必修
		・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育制度と学校経営	2	I科目必修
			学校教育社会学	2	
			人権教育論	2	必修
		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習の心理学	2	必修
		・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	* 特別ニーズ教育論	2	必修
・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	必修		
C 欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ必修
		・総合的な学習の時間の指導法（中一種免） ・総合的な探究の時間の指導法（高一種免）	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2	必修
			・特別活動の指導法	教育方法とICT活用の理論と実践	2
		・教育の方法及び技術			
		・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必修
		・生徒指導の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2	必修
		・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			
・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法					
D 欄	教育実践に関する科目		教育実習指導	1	必修
		教育実習	教育実習 A	2	中一種免および中高両方の場合「AとB」または「C」が必修、高一種免のみは「B」が必修
			教育実習 B	2	
			教育実習 C	4	
		教職実践演習	教職実践演習（中・高）	2	必修

2025年度生 経済学科 中一種免（社会），高一種免（地理歴史），高一種免（公民）					
大学が独自に設定する科目					
	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準		
	科目区分		授 業 科 目 名	単位数 履修方法	
E 欄	大学が独自に設定する科目		※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択  選 択
			スクールインターンシップ	2	
			学校教育文化論（1）	2	
			学校教育文化論（2）	2	
			生涯教育計画論	2	
			多文化共生社会と生涯学習	2	
			学校教育図書館論	2	
			学校図書館メディアの構成	2	
			学習指導と学校図書館	2	
			読書と豊かな人間性	2	
			情報メディアの活用	2	

\* 「特別ニーズ教育論」は中一種免を取得する場合は、介護等体験を行う前年度までに、必ず履修すること。未履修の者は介護等体験を行うことはできない。

※ 「道徳教育の理論と実践」は中一種免では必修科目、高一種免の場合は「大学が独自に設定する科目」の単位として算入される。

**2025年度生 経済学科 中一種免（社会）  
教科及び教科の指導法に関する科目**

免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法	
科目区分	各科目に含めることが 必要な事項				
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	社会科教育法 1	2	必 修
			社会科教育法 2	2	
			社会科・地理歴史科教育法	2	
			社会科・公民科教育法	2	
		日本史 ・ 外国史	日本文化史概説 (1)	2	必 修
			日本文化史概説 (2)	2	
			東洋文化史概説 (1)	2	
			東洋文化史概説 (2)	2	
			西洋文化史概説 (1)	2	
			西洋文化史概説 (2)	2	
		地理学 (地誌を含む。)	日本経済史 1	2	選 択
			日本経済史 2	2	
			世界経済史 1	2	
			世界経済史 2	2	
			経済学の歴史	2	
経済史	2				
「法律学、 政治学」	人文地理学 (1)	2	1科目 必 修		
	人文地理学 (2)	2			
	地理学総論 (1)	2		1科目 必 修	
	地理学総論 (2)	2			
	地誌学	2		必 修	
地域経済 都市経済	2 2	選 択			
「社会学、 経済学」	社会学概論	4	社会学概論1科目を履修するか 又は 初級ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱと 初級マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ 4科目を履修するか、 いずれか選択必修		
	初級ミクロ経済学Ⅰ	2			
	初級ミクロ経済学Ⅱ	2			
	初級マクロ経済学Ⅰ	2			
	初級マクロ経済学Ⅱ	2			
	環境と資源の基礎	2	選 択		
	統計Ⅰ	2			
	統計Ⅱ	2			
	IT基礎論Ⅰ	2			
	IT基礎論Ⅱ	2			
	中級ミクロ経済学Ⅰ	2			
	中級ミクロ経済学Ⅱ	2			
	中級マクロ経済学Ⅰ	2			
	中級マクロ経済学Ⅱ	2			
	金融Ⅰ	2			
	金融Ⅱ	2			
	公共経済Ⅰ	2			
	公共経済Ⅱ	2			
経済政策Ⅰ	2				
経済政策Ⅱ	2				
労働経済Ⅰ	2				
労働経済Ⅱ	2				
国際政治経済Ⅰ	2				
国際政治経済Ⅱ	2				
文化経済Ⅰ	2				
文化経済Ⅱ	2				
「哲学、 倫理学、 宗教学」	哲学概論 (1)	2	同一科目 4単位 必 修		
	哲学概論 (2)	2			
	倫理学概論 (1)	2			
	倫理学概論 (2)	2			

\*は全学共通教養教育科目

**2025年度生 経済学科 高一種免（地理歴史）  
教科及び教科の指導法に関する科目**

		免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
科目区分		各科目に含めることが 必要な事項				
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)		社会科・地理歴史科教育法	2	必 修
				地理歴史科教育法	2	
		日 本 史		日本文化史概説（1）	2	必 修
				日本文化史概説（2）	2	
				日本経済史1	2	選 択
				日本経済史2	2	
				日本社会史(1)	2	
				日本社会史(2)	2	
				日本地域史研究（1）	2	
				日本地域史研究（2）	2	
				近代日本政治史	2	
				現代日本政治史	2	
		日本商業史	2			
		外 国 史		東洋文化史概説（1）	2	必 修
				東洋文化史概説（2）	2	
西洋文化史概説（1）	2					
西洋文化史概説（2）	2					
経済学の歴史	2			選 択		
経済史	2					
世界経済史1	2					
世界経済史2	2					
西洋社会史(1)	2					
西洋社会史(2)	2					
近代ヨーロッパ政治史	2					
現代ヨーロッパ政治史	2					
商業史	2					
人文地理学 ・ 自然地理学		人文地理学（1）	2	必 修		
		人文地理学（2）	2			
		地理学総論（1）	2			
		地理学総論（2）	2			
		地域経済	2	選 択		
		都市経済	2			
地 誌		地誌学	2	必 修		

**2025年度生 経済学科 高一種免（公民）  
教科及び教科の指導法に関する科目**

免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単 位 数	履 修 方 法	備 考	
科目区分	各科目に含めることが 必要な事項					
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	社会科・公民科教育法	2	必 修	左記の履修方法を満たしたうえで、F欄から合計24単位になるよう修得すること。
			公民科教育法	2		
		「法律学 (国際法を含む。)、 政治学 (国際政治を含む。)」	法学 *	2	1科目以上必修	
			政治学 *	2		
		「社会学、経済学 (国際経済を含む。)」	日本の憲法	2	選 択	
			社会学概論	4	社会学概論1科目を履修するか 又は 初級ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱと 初級マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ 4科目を履修するか、 いずれか選択必修	
			初級ミクロ経済学Ⅰ	2		
			初級ミクロ経済学Ⅱ	2		
			初級マクロ経済学Ⅰ	2		
			初級マクロ経済学Ⅱ	2		
選 択	経済理論入門		2			
	日本経済入門		2			
	中級ミクロ経済学Ⅰ		2			
	中級ミクロ経済学Ⅱ		2			
	中級マクロ経済学Ⅰ		2			
	中級マクロ経済学Ⅱ		2			
	金融Ⅰ		2			
	金融Ⅱ		2			
	公共経済Ⅰ		2			
	公共経済Ⅱ		2			
	経済政策Ⅰ		2			
	経済政策Ⅱ		2			
	労働経済Ⅰ		2			
	労働経済Ⅱ		2			
	産業組織Ⅰ	2				
産業組織Ⅱ	2					
国際政治経済Ⅰ	2					
国際政治経済Ⅱ	2					
アジア経済	2					
中国経済	2					
ヨーロッパ経済	2					
アメリカ経済	2					
文化経済Ⅰ	2					
文化経済Ⅱ	2					
社会政策Ⅰ	2					
社会政策Ⅱ	2					
エネルギー経済Ⅰ	2					
エネルギー経済Ⅱ	2					
「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	哲学概論(Ⅰ)	2	同一科目 4単位以上 必 修			
	哲学概論(Ⅱ)	2				
	倫理学概論(Ⅰ)	2				
	倫理学概論(Ⅱ)	2				
	心理学概論(Ⅰ)	2				
心理学概論(Ⅱ)	2					

\*は全学共通教養教育科目